

レクチャー公演「狂言でござる」野村萬齋&藤田六郎兵衛

加西市は、播磨国風土記が編纂1300年となる平成27年に合わせ、テレビや映画などで活躍する狂言師の野村萬齋さんによる「こども狂言塾」を実施します。

教室のスタートとして、野村萬齋さんと笛方藤田流十一世宗家の藤田六郎兵衛(ふじたるくろびょうえ)さんをお招きし、「加西から始まる播磨国風土記と能・狂言の世界」と題して第1回レクチャー公演を開催します。

入場は無料で先着順(1000席)です。

■日時/4月29日(火・祝)13:00~14:30 開場12:00

■会場/市民会館文化ホール

■内容

①おはなし「播磨国風土記編纂1300年によせて」

藤田六郎兵衛(加西市能・狂言プロジェクト総合プロデューサー)

②おはなしとレクチャー「狂言でござる」野村萬齋

狂言のおもしろさ、楽しみ方について実演を交えてお話しします。

③狂言「附子(ぶす)」野村萬齋 月崎晴夫 高野和憲

主人が太郎冠者と次郎冠者に留守番を言いつけ、桶の中には附子という猛毒が入っているの決して近づかないように、と言い残して出かけます。

「そこから吹いてくる風に当たってさえも死んでしまうほどの毒だ」と言われながら、桶の中の附子が気になって仕方がない二人は、こわごわ様子を探ります。

すると、なんと!桶の中は砂糖だった!!二人は夢中になって全部食べてしまいます。そして、帰って来た主人に言い訳を考えた二人は・・・。

とんち話でも有名な、狂言の代表的な話です。茶目っ気たっぷりの太郎冠者と次郎冠者の活躍をお楽しみください。

■入場料/無料



野村萬齋さん



藤田六郎兵衛さん

【問合せ先】 播磨国風土記1300年事業推進室 ☎④8756 FAX④1800 harima1300@city.kasai.lg.jp

ねっぴ〜&フドッキー博士の風土記の里をたずねて

■第7回 鹿咋山(かくいやま)

博士、前回に続いて、修布里(すふのさと)ですね。

今回は、鹿咋山(かくいやま)じゃ。「播磨国風土記」の中で、応神天皇が修布里に狩りにやって来て、山中で舌をかんだ白鹿と遭ったそうだ。だから、この山は鹿咋山と呼ばれると書いてあるんじゃ。

風土記ドキドキ!風土記には鹿がよく登場するけど、舌をかんだ鹿って、めずらしいですね。

実は同じような話が、『播磨国風土記』の宍粟郡(しさをのこおり)にもあるんじゃ。かつての宍粟郡のことじゃが、伊和大神が国づくりを終え国境を定めるために巡幸していると、舌を出した大きな鹿と遭ったそうじゃ。

白い鹿って、なんか意味があるの?

白い鹿は霊獣と考えてよいの。狩りの途中で霊獣が現れたという鹿咋山も霊山といえるかもしれんの。王者の狩りは祭祀とセットで、獲物をその土地の神にささげ共食することで、土地の支配を確立したんじゃな。

ところで、鹿咋山ってどこなの?

現在の北条町黒駒の女鹿山自治区と西上野町にまたがる女鹿山と考えられておる。この一帯には、女鹿山古墳群もあるんじゃ。



女鹿山

問合せ先/播磨国風土記推進室 ☎④ 8756

奨学金の一部を補助

加西市は、人口増対策の一環として定住促進を図るため、市内に居住している市民が返還する奨学金の一部を補助する「加西市U」Iターン促進補助金交付制度」の平成26年度の申請を受け付けます。

■補助金額/前年度中に返還した奨学金の1/3(ただし前年度の住民登録期間が1年未満の場合は、住民登録の月数で按分)

■受付期間/4月30日(水)までの平日8:30~17:15 ※郵送も可。昨年度から継続して補助申請される方も再度交付申請してください。

■対象者/①~③の要件を全て満たす方

①平成24年4月1日以降から奨学金の返還を開始した方、または24年4月1日以降に新たに加西市に住民登録した方で、引き続き加西市に住民登録があり、居住している方

②月賦、半年賦、年賦で奨学金(返還期間が9年以上のものに限る)の返還を行い、滞納していない方

③市税等の滞納がない方

※詳細は、市ホームページで確認してください。

【問合せ先】 人口増政策課(人口増政策係) ☎④8700 FAX④1800 jinko@city.kasai.lg.jp

宿泊つき加西暮らし体験

加西市は、生活体験を通じてまちの魅力を体験し定住してもらおうと、タカセ不動産株式会社(若者応援パートナー)と協力して「かさいふたリズム事業」を行います。カップルや家族を対象に、保育所・小学校・病院などを回り、市内にある賃貸マンションに宿泊して生活を体験することができます。体験は無料で1人1回限りです。

対象(①②を満たす方)

①交際中や婚約中の男女、市外からの引っ越しを検討している夫婦や家族。②加西市での暮らしに興味のある方 ※男女ともに加西市民の場合は対象外です。

加西市体験

①体験マップ(市ホームページ)に記載する小学校や病院などを回る。②マップを地域交流センターへ提出。③「宿泊チケット」を受け取る。



宿泊申込

①タカセ不動産(☎④7330)へ宿泊日を事前申込。②宿泊チケット、免許証などの顔写真付きの身分証明書を持って、タカセ不動産の各店舗で申込書と同意書を記入。

若者主役計画PR動画をYouTube配信

加西市は、市内や近隣をはじめ全国の若者に、若者が主役のまちづくりや恋愛スキルアップ講座をPRするため、加西市若者主役計画PR動画(http://www.youtube.com/watch?v=_EJ7381VaY)を作成しました。

「であう」「くらす」などのキーワードを強調し、北条鉄道やフラワーセンターなども登場します。また、北条高校の放送部員にもナレーションとして協力していただきました。

今後、ふるさと納税のPR版の作成も予定しています。



QRコード

【問合せ先】 ふるさと創造課(市民参画係) ☎④8706 FAX④1800 furuso@city.kasai.lg.jp

ふるさと加西(冬)フォトコンテストの入賞作品

平成25年12月から26年2月までのふるさと加西の冬の景色を撮った写真展を3月に行いました。皆さまからの投票の結果、応募総数66点の中から、最優秀賞、優秀賞、佳作が決まりました。現在は、3~5月に撮ったふるさと加西(春)の写真を募集しています(広報かさい3月号20頁参照)。

- 最優秀賞 都倉重忠さん(加古川市) 「夜明けの善防池」
- 優秀賞 瀬戸宏之さん(上野町) 「ようこそ加西へコハクチョウたち」
- 佳作 山下 薫さん(北条町北条) 「善防の冬景色」



都倉さんの作品(1月6日、善防池)